

第3回地域包括支援センター展勝地圏域内研修会アンケート結果

●参加者17名中 16名回答(地域の支援者含む)

① 今日の研修についてはどうでしたか？当てはまるものに○をつけてください。

1. 良かった15名 2. まあよかった1名 3. あまりよくなかった0名 4. よくなった0名

※上記を選択した理由(感想)

- ・地域の資源について、知らなかったことを知ることができた。特に、移送サービスやペットのことなど具体的に知ることができてよかった。もっと聞きたいことがあると思った。
- ・現場の情報提供をしていただき、具体的な活動内容を知ることができてよかった。地域の支援者の方々の頑張っている姿をみて勇気づけられ、自分も頑張らなければと思った。
- ・自分の担当外地域ではあったが、やはりどこでも同じ悩みがあると感じた。またその地域での積極的取り組みを聴くことができてよかった。もっといろいろお話を聞いてみたいと思ったが、時間に限りがあり残念だった。
- ・猫支援、口内のNPO、更木・立花民生委員と様々な方から話を聞き、地域のことを考え、どうしたらよいかと動いごとなどを聞き、施設としてもできることがあるのではないかと感じた。
- ・立場の違いに諸々の意見を聴くことができてよかった。口内地区の説明が参考になった。
- ・NPOの活動は知っていたが、ここまで詳しくは理解していなかったなので、話が聞けて良かった。少人数で話しやすくて良い。
- ・民生委員、NPO法人も今後を見据えて活動されており、素晴らしいと感じた。ケアマネも今ある課題から、地域踏まえての課題を考えて取り組みたい。
- ・北のしっぽさんの活動やNPO法人くちないの活動が聞けて良かった。特にNPO法人くちないは地域の高齢者の活動の幅を広げてくれるのではないかと思う。
- ・民生委員さんや北のしっぽさんからの情報提供がとてもためになった。
- ・今回初めて「北のしっぽ」の活動を知ることができた。蔵田さんがどのような思いで活動されているか、直接お話を聴くことができて、命の大切さ、人の無責任な行動で苦しんでいる命があると実感した。ケアマネとして、何かお手伝いできることがあれば・・・と思う。飼い主さんに手術のことを知っていただけのようにしたい。
- ・今まで知らなかったNPO法人の活動について知ることができた。
- ・猫屋敷で悩んでいたのも、北のしっぽの蔵田さんと出会え、一緒にかかわることができると思いき安心した。多職種の方の意見が聞けて良かった。
- ・高齢者が抱えている猫問題がやはり多くあることが分かった。それを見てケアマネさんも心を痛めてどうしたらよいか悩んでいたことに、問題解決に前向きになれると思った。
- ・皆さんの活動が一生懸命。人の為に尽くす、それが将来、自分の参考になるのかと思う。
- ・関係作りができた。
- ・地域の問題性について。通院・買い物送迎、草木の手入れなど(若い世代への交替、取り組みの引継ぎ)

② 連携したい事業所・関係機関などありましたらご記入ください。

1. 民生委員 2回答 2. ひきこもりサポート機関・専門機関 2回答
3. 病院・診療所(事務、NS、MSW) 2回答 4. 包括 2回答
5. 行政 6. 就労支援 7. 自治会 8. 交流センター 9. 地域のボランティア
10. NPOくちない 11. 動物問題に協力する事業所・機関
12. 特定事業所加算を取得している居宅介護支援事業所(主任ケアマネがどのようなうごきをしているか)

※5～9まで それぞれ1回答

③ 今後研修したいテーマ、その他聴きたい講演会・講師などありましたらご記入ください。

1. 認知症 3回答

(認知症サポートについて)

(認知症初期受診の進め方ポイント)

(認知症対策)

2. 精神疾患について 2回答

3. ひきこもりの方の支援について 2回答

(困っているが、金銭的に節約したいため、資源を使用しないでいる人への情報)

(高齢の方だけでなく、50代とか)

4. 地区ごとの社会資源をまとめたマップづくり 1回答

(施設、事業所、ボランティア、公民館、移動手段etc)

5. 地域福祉について 1回答

(研修グループワークで課題になった話は、市の政策にどのくらい反映しているか?)

(地域の問題を具体的に解決するには・・・問題点はすぐ出てくるが、解決に結びつけるために、一人一人できることが見えてくればよい。)

6. 100歳体操 1回答

(100歳体操をみたことがない。一緒にやってみたい)

7. 介護施設の違いについて 1回答

(市内に介護施設は多くあるが、その違いをよく理解できない。説明してもらいたい。)

8. 動物問題について

(動物についてどれだけ皆さんが協力できるか)

④ その他、現在悩んでいることなど何でもご記入ください。

- ・独居や高齢者世帯の方で、必要と思われるサービス利用を受け入れない方への対応。
- ・自宅と病院が近すぎて歩行が困難だが、タクシーを使用することに躊躇している世帯(お金はある)。ケアマネを用足しに使う家族さん
- ・他科通院している方、移送サービス対象外、バスが通っておらず通院の足代だけが高額になっている方。仕方なくタクシーで行くしかなく…。
- ・悩みはたくさんあり書ききれないので、その都度いろいろな人に相談します。
- ・通院してほしいのにできない人→本人拒否と家族の力不足とか
- ・活動方法、接し方に悩む。言葉のかけ方とか態度とか…難しい。
- ・サービス付き高齢者住宅の入居者様がだんだん機能低下してきて、今までやれていたことができなくなってきている。どこまで高齢者住宅に居ていただいたらよいか、サービス量のバランスなどを考えてしまう。
- ・自分が気持ち的に背負わないで支援していけるか…
- ・ふれデイなどに行くと施設へ入りたいが、国民年金の額など質問される。低所得者の入居は？
- ・北のしっぽでは、スタッフ(ボランティア)さんが不足している。一緒に活動できる方が欲しい。資金も足りない。